

チャイルドブック活用ガイド

えほんといま

2023

11



全員！ポストカードプレゼント！

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします！
(応募締め切り 2023年12月31日)

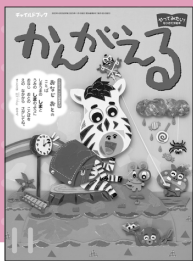
総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介！

チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方

POINT

ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。



かかんがえる

指導 / 高塚和江
〔「はいくえほん」研究会〕

わくわく しょうがっこう
(1～8ページ)

おしえて! しょうがっこうって どんなんところ?



■ 特集ページを通して、小学校への関心を高められるとよいでしょう。読み終わったら、小学校について知って、よかったところや楽しかったところを聞くと、期待をしっかりともつことができますね。

かずで あそぼう!
(9～10ページ)

とけいと なかよし

読む
まえに

小学校の話題から、時計への興味につなげましょう。

小学校紹介のページを読んでから読むとよいですね。「まえに『しょうがっこうってどんなところ?』を読んだのを覚えているかな? 小学校では、時計を見て時間を考えて生活するんだって」と伝え、「みんなも、時計と仲よしくなってみようね!」と読み始めましょう。

読む
ときに

小学校の話題から、時計への興味につなげましょう。



「この時計はなん時かな?」と問いかけてみましょう。それから、長い針と短い針について伝えます。10ページでは、時計をたどりながら、その時間に自分たちがなにをしているか話しながら進めましょう。園で決まっている遊びや食事の時間についても声が出ることでしょ。そのあと、「花いっぱい時計」を組み立て、部屋の時計と同じ時間に行ってみたり、自由に動かしたりして楽しみましょう。自分の好きな時間に行ってもらって、何時にしたか、一人ひとり聞いてみてもよいですね。「8時は絵本を読んでもらって寝る時間なんだ!」などと日々の生活からの発言が聞かれることでしょ。

読んだ
あとに

時計や数字にもっと親しめるような工夫を。



遊びのお片づけのときに「9時50分に片づけましょう。長い針が10のところきたらだよ」など、生活のなかでも時計を意識できるようになる声かけをするとよいですね。また、11～14ページの「すうじ はっけん!」へつなげ、身の回りにある数字にもっと親しめるようにしてもよいですね。

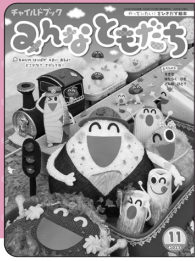


チャイルド本社のホームページに「かかんがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



チャイルドブック

みんなともだち

指導 / 柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

とくしゅう
(2~11 ページ)

えきの しごと どんな しごと？

読むまえに 電車について関心を高めます。

みんなは電車に乗ったことがあるかな？

ある！

新幹線でおいしいちゃんちに行った！

読むとき 電車から駅に興味を移していきます。

電車にはどこから乗った？ どんどころだった？ 駅！

たくさん人がいたよ。

駅の様子はどようだったか、どんなものが印象に残っているか、子どもたちの声を受け止めます。

読むとき 駅に対する関心が高まったところで、絵本を開きます。

きょうは駅で働く人の話だよ。まずは運転士さん。どんなふうに電車を運転しているのかな？

車みたいにハンドルはあるのかな？

どうやって止まるんだろう？

いろいろな人が駅で働いているから、安心して電車に乗れることに気づきます。

いろいろな人が駅で働いているんだね。

運転士さんがいないと電車が走らないよ！

駅員さんがいなかったら迷ったときに困るよね。

読んだあとに 読み終わったら、駅で働く人になりきって、ごっこ遊びをしてもよいですね。

乗り場はどこですか？

こちらのホームから出発します。

まもなく出発します！

● 地域や環境によって駅や電車の利用頻度には差があると思います。利用する機会が少ない場合は、駅について簡単な説明から入るとよいでしょう。そして「駅に行ったときにどんな人が働いているか見つけてみて」などと促してみてもよいですね。また、身近な園やスーパー、図書館などにも働く人がいることを意識できるとよいでしょう。

食べたいな！ しりたいな！ 食育
(14~17 ページ)

さかなを つかっているのは どれかな？

読むまえに 魚の料理を話題にしてみましょう。



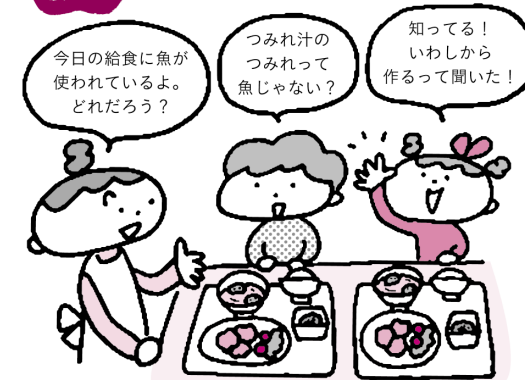
「魚、好きな人？」「みんなが知っている魚の料理を教えてください。」「好きな魚料理ある？」などと問いかけて、「なんのお寿司が好き？」と聞いたりして、魚に関心が高まるようにしていきましょう。

読むとき 子どもたちが考える時間をとりましょう。



読むまえには、魚の形が残っているものをあげる子が多かったと思いますが、ここでは加工食品も取り上げているので簡単には答えが出ないかも知れません。子どもたちの想像や声をじっくりと受け止めましょう。

読んだあとに 魚が使われているものへの関心を高めましょう。



給食やお弁当の際に「魚が使われているものはあるかな？」と問いかけて、図鑑などで魚を確認したりして、興味をさらに深めてもよいと思います。魚への関心が高まったら魚や魚料理に関連した製作に取り組んでみるのもよいですね。また、SDGsの「海の豊かさを守る」に関連させて、大切な魚という資源を守っていくために自分たちにできることを話し合ってみるのもよいでしょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。 [チャイルド本社](#) [検索](#)

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は17ページへ



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

のりもの
(2～9ページ)

すごいぞ！ こうじの くるま



■ 配本するときに子どもの所へ走っていくような演出を加えることで、楽しみながら届くのを待つことができ、絵本への期待も高まりますね。

おはなし
(16～25ページ)

あきのおべんとう

読む
まえに

ピクニックの話題を出しましょう。



「みんなはピクニックに行ったことがあるかな？」と尋ねてみましょう。持ち物や楽しかった思い出などを聞いたあとに、「ゆずちゃんという女の子もピクニックに行くんだって！ 準備しているかな？」と伝えながらゆっくりとページをめくり、お話に期待が高まるようにしていきましょう。

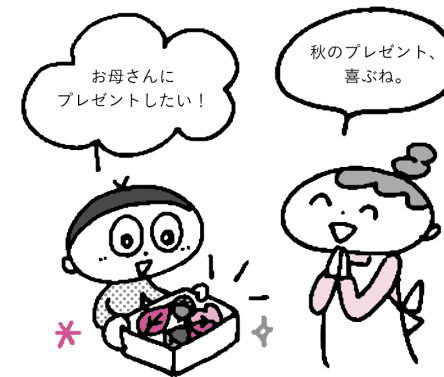
読む
ときに

ゆずちゃんの気持ちの変化に注目して読みましょう。

お母さんにお弁当を作ってもらったゆずちゃんの表情を見てみましょう。大好きなおかずを見てもしょんぼりしている理由が分かるように、気持ちを込めてゆっくり読みましょう。そして、お話が進んでいくと、ゆずちゃんの気持ちや表情の変化が少しずつ見られます。「ゆずちゃん、笑顔になってきたよ」などと、その変化に子どもたちが気づけるように読み進めると、ゆずちゃんがどのような気持ちになっていったのか、感じられそうですね。

読んだ
あとに

秋の自然物を探して遊びましょう。



公園や園庭などで秋の自然物を探してみましょう。小さな箱を用意しておく、子どもたちが選んだ自然物を大切に保管できたり、ゆずちゃんを作ったようなお弁当作りにも発展できたりしますね。葉の色の美しさやさまざまな木の実を発見した喜びをおうちの方にも伝えたい気持ちになったら、秋のプレゼントにするのもよいでしょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は18ページへ



おはなし
(17～27 ページ)

どんぐり どんな おと？

どんぐりが落ちたときに出る音が楽しいお話ですね。

実際にどんぐりて音を出してみましょう。園外保育などに行った際に、どんぐりを拾うことができます。

ぼよよようん！

あはあは

見つけた！

いっぱいある！

拾ったどんぐりが1種類であれば、ペットボトルに入れていき、量が増えていくのを見るのも楽しいです。

たくさん拾ったよ！

こちらは丸いね。

どんぐりの種類が載っている図鑑や絵本などを近くに置いておくともよいですよ。

どんぐりをいろいろな物に落として、音を確かめましょう。どんぐりの種類を変えてみるのもよいですね。

音が違うね！

ぼんっ

おもしろい音がしたら先生に教えてねー！

落とすよー、どんな音が出るかな？みんな静かにしてね…

ドキドキ

子どもたちが集めたおもしろい音をみんなて聞きくらべてみると楽しいですよ。

● どんぐりを落として音を楽しむとともに、不規則な転がり方にも注目して観察してみるのも楽しいですね。数日間どんぐりて遊ぶようでしたら、煮沸や冷凍などをして虫対策をするとよいでしょう。

うたの えほん
(2～5 ページ)

コンコンクシャンの うた

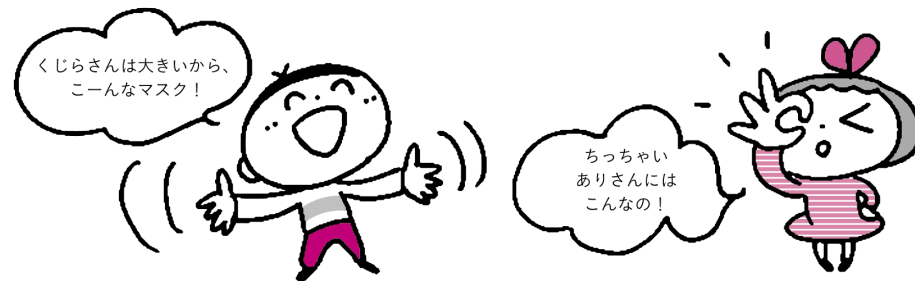


想像力を広げてみましょう。

動物の図鑑か、たくさんの種類の動物が出てくる絵本を用意します。

「他の動物だったら、どんなマスクがいいかな？」と想像しながら楽しみましょう。

「くじらだったらどうか？」「ありだったら？」など、いろいろな生き物に合うマスクの形を、全身を使って表現して楽しめると思います。



かんきょう
(12～14 ページ)

あきの へんしん！



落ち葉の質感や色を楽しみましょう。

お話コーナーは音に注目した内容になっています。環境コーナーでも、落ち葉の音に注目してみましょう。踏みしめたときの音、手で握ったときの音、ちぎったときの音など、いろいろな音に出会えるはずですよ。

また、誌面のように見立て遊びを楽しんだり、冠作りの製作をしたりしてもよいですね。落ち葉は色や形が一つずつ違うので、下のイラストのようなおしゃれな冠ができますよ。



▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『はたらく くるま だいかつやく!』

指導/瀬川未佳
([「はいくえほん」研究会])

保育で絵本を楽しむコツ

今月は工事現場で大活躍の働く車を取り上げました。ショベルカーは、先端の部品を変えるだけでさまざまな機能で活躍できることに驚く子どもたちも多いのではないのでしょうか。働く車の機能やスケールを体感する活動をしてみましょう。

働く車まねっこ遊び

絵本を読んだあとに、「働く車のまねっこをしてみよう。みんなかっこいいブルドーザーになれるかな?」などと声をかけます。「どうやって動くかな?」と子どもと話し合いながら体を動かしましょう。

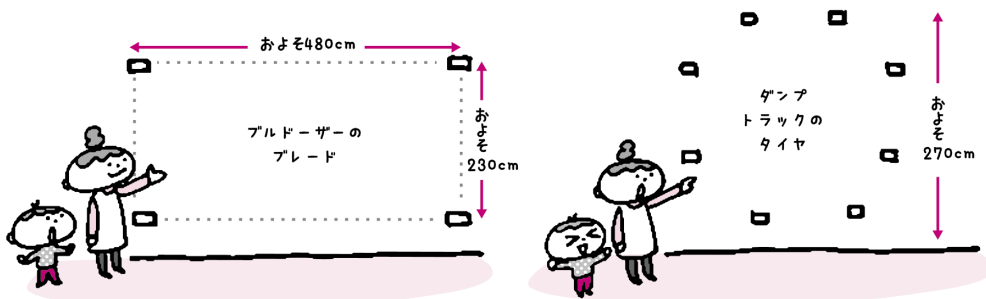
ショベルカーでは、「いろいろな形に変身できるよ。」と声をかけ、12~13ページのまねをしてみるとよいでしょう。



※安全に注意して、積み木などを動かしてもよいですね。

どのくらい大きい?

本当の大きさを実感する、こんな活動をしてみましょう。マスキングテープを短めに切って、壁に貼ります。ブルドーザーならブレードの端っこ四隅に、ダンプトラックならタイヤをイメージし円状に8枚貼ります。絵本の2~3ページのブルドーザーや14~15ページのダンプトラックのタイヤと見くらべて、子どもの想像力を高められるとよいですね。



12月号の
お知らせ

『ケーキをつくる パティシエの わざ』きれいでかわいくて、おいしいケーキ。ケーキってどうやって作るのしょう? ケーキを飾りつけるパティシエの技に注目しましょう。

作者インタビュー



さくまようこ先生

おはなしチャイルド11月号
『おうさまパン』
作・絵/さくまようこ



今回の絵本を作られたきっかけを教えてください。「おうさまパン」という言葉がまず頭に浮かびました。なんだかワクワクする言葉だったので『おうさまパン』というお話を作りたい!と思ったのが今回の絵本を作るきっかけです。「おうさまパン」なので、食いしん坊でわがままにして思いやり暴れさせたいと思いました。でも、お話がだいたいできあがったとき、なにか足りないと感じました。もっと楽しくできないかと思い、お店の店主に「コッペさん」という名前を付けてみました。名前を付けてみるとお話がいきいきと動き出したように感じました。こうして、わがままなおうさまパンと彼に振り回されるコッペさん、という二人のお話ができあがりました。

うっかり置きっぱなしにしてしまった場所は他にどこかないかと考えました。編集者さんからもご意見をいただき、カウンター内に事務スペースを作り、そこに置くことで落ち着きました。絵本を作るときに意識していることは… 模索中です!



コッペさんが仕事にちょっと休憩しておやつを食べられるスペースを作っていました。

P.18-19

小さい頃の先生はどんなお子さんでしたか? また絵本作家になったきっかけを教えてください。

小さい頃は空想が好きなお子でもでした。絵本作家になったきっかけは、とにかくなにかを作りたい、創作活動がしたいと思っていて、そんな時期に書店に行くと『絵本作家になるには』のようなタイトルの本や雑誌をよく見かけました。最初は自分がお話を作れるわけがないと思っていましたが、ある日突然「自分にもできるかも、できる気がする。」という気持ちがわきあがってきて「よし、決めた! やってみよう。」となりました。なにかから始めてよいのかわからなかったので、絵本教室に通ってみることにしたのが始まりです。

読者の先生方へメッセージをお願いします。

「おうさまパン」という言葉が頭に浮かんだときの私自身のワクワク感を作品で表現できていればいいなと思っています。なので、皆様にもそのワクワクを感じていただけたらうれしいです。『おうさまパン』をどうぞお楽しみください。

さくまようこ

神奈川県出身。作品に『こうめきょうだい』『おたまのレードリー』『ものづくり絵本シリーズ・どうやってできるの? ぶるぶるやわらか! とろふ』(以上、チャイルド本社)などがある。

食いしん坊でわがまま
おうさまパン
まじめで人のいい
コッペさんの
楽しいやりとりが注目!



P.8-9

表現でこだわられたところや苦労されたところ、日頃から絵本を作るときに意識していることなどはありますか?

こだわったところは、お店の外観です。緑色の屋根の小さなお店にしたいと思い、自分のイメージを固めるために街を歩いて、参考になりそうなお店を探してみたり、ネットでもいろいろ調べてみました。レンガ造りの花壇に心ひかれ、絶対に描きたいなと思いました。苦労したところは、お団子の置き場所です。最初は厨房の棚の中に置いてありましたが、おうさまパンがスムーズにお団子を見つけられる場所で、コッペさんが

やくまさん、ごծわりの
お店の外観もお見逃しなく!



P.1

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



チャイルドブックアップル くるんちゃんのおみせでびっくり

作・絵／若菜ひとし・きよこ

くるんちゃんがお店の扉を開くと…。絵本の上下をひっくり返すとあっと驚く絵の変化が目飛び込んでくる、楽しいお話です。

読む
まえに

タイトルからどんなお話か想像してみましょう。

タイトルが謎めいています。ゆっくり絵を見せて「どんなお話かな？」と、みんなで想像を膨らませましょう。

読む
ときに

わくわく感が高まるようスムーズに読みましょう。

お土産を買うという興味津々の展開と、びっくりの連続です。「びっくり びっくりるん」の場面はスムーズに読み進めることでわくわく感が高まります。事前に試し読みをして練習しておきましょう。

読んだ
あとに

また始めから読んでいろいろな発見を。

読み終わったら、始めに戻ってゆっくり絵を見せてあげましょう。読むたびにいろいろな発見があって、楽しめることでしょう。



もこちゃんチャイルド にんじんじん

作／尾崎玄一郎
尾崎由紀奈

にんじんじん

にんじんじんたちが「ずんずんずん」と歩いたり、「ねんねんねん」と眠ったり…。オノマトペも楽しいお話。

読む
まえに

表紙の絵に注目させましょう。

手足があり、めがねをかけたにんじんがインパクト大です。子どもたちの視線を引きつけるよう、弾むようにタイトルを読みましょう。

読む
ときに

動きをまねしながら、リズムカルに。

走ったり、おしりをべんべんしたり、おもしろいにんじんじんの動きをまねしながら、動きに合わせた楽しいオノマトペをリズムカルに読みましょう。

読んだ
あとに

まねっこをしましょう。

にんじんじんになりきって、「ずんずんずん」と歩いたり、「ねんねんねん」と眠ったりして遊んでみましょう。



おはなしチャイルド おうさまパン

作・絵／さくまようこ

パン屋のコッペさんが作った新作「おうさまパン」。突然、甘い物が食べたいとわがママを言い出してコッペさんを困らせますが…。

読む
まえに

好きなパンについて、話し合ってみましょう。

「えっ、おうさまパンって、どんなパン？」と、タイトルに興味津々の子どもたちが目飛びびます。それぞれに好きなパンを聞いてパンへの思いを話し合ってみましょう。

読む
ときに

おいそうに読んで、ゆっくり絵を見せましょう。

おなかが空っぽの「おうさまパン」が、コッペさんに持ってこさせた甘い物を食べているところは、おいそうに読んで、ゆっくり絵を見せましょう。

読んだ
あとに

食べるまねをして、パンの味を想像してみましょう。

読み終わったら、甘い物が全部おなかに入った「おうさまパン」を食べるまねをして、どんな味が想像してみましょう。コッペさんと「おうさまパン」の気持ちをみんなで考えてもよいですね。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

とけいやまの チックン タックン

作・絵／竹中マユミ

「とけいやま」のふもとに住むチックンとタックン。2人は6時に起きると、山を登っていきます。さあ、「とけいやま」ってどんな山？

読む
ときに

いろいろな気づきが楽しめるように
ていねいに絵を見せてあげましょう。

自分で時間管理ができるようになり、時計が身近なものになってきた子どもたちが喜んでくれることでしょう。絵からの情報で、発見するおもしろさを膨らませてくれます。いろいろな気づきが楽しめるように、ていねいに絵を見せてあげましょう。



読んだ
あとに

読み終わったら、表紙から振り返ってみましょう。

読み終わったら、表紙から順番に、絵に描かれたチックンとタックンの山登りの様子を振り返ってみましょう。そのあとは、実際の時計を見ながら、自分たちの一日について話し合ってみてもよいですね。



🍏チャイルドブックアップル 傑作選

おちば きょうそう

作・絵／白土あつこ

じいじの庭の落ち葉をはいていたたくん。そこへたぬきがやってきて、どちらがうまく落ち葉を集められるかの競争が始まりますが…。

読む
まえに

タイトルから、お話のイメージを膨らませてみましょう。

ファンタジーの世界を楽しめるようになった子どもたちです。表紙の二人の絵を見せながら、タイトルの「きょうそう」ってなんだろう？と、みんなでお話のイメージを膨らませてみましょう。



読む
ときに

熱中する二人の気持ちが伝わるように読みましょう。

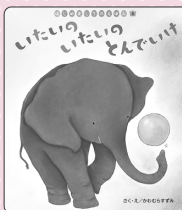
たくんとたぬきの落ち葉集め競争が始まります。熱中する二人の気持ちがインパクトのある絵から伝わってきます。両者の気持ちになれるよう、わくわくしながら読み、絵をゆっくり見せてあげましょう。



読んだ
あとに

焼き芋をしてみましょう。

読み終わったら、子どもたちといっしょに落ち葉を集めて、実際においもを焼いて、みんなで焼きいもを味わうのもよいですね。



はじめましてのえほん

いたいの いたいの とんでいけ

作・絵／かわむらすずみ

「いたいの いたいの とんでいけ〜」ってなでなでしてもらおうと、あら不思議、もう痛くない。やさしいふれあいのお話。

読む
まえに

魔法の言葉を、動作を交えて読みましょう。

タイトルの「いたいの いたいの とんでいけ」は子どもたちにとって魔法の言葉です。「とんでいけ」の動作を交えながら読んであげましょう。

読む
ときに

動物たちをなでなでしてあげましょう。

ボールが当たってしまった動物たちを「いたいの いたいの とんでいけ」と唱えながら、なでなでして見せてあげましょう。そのあとは、子どもたちにもなでなでさせてあげましょう。

読んだ
あとに

一人ひとりにやってあげましょう。

子どもたち一人ひとりに「いたいの いたいの とんでいけ」を、動作を交えながらやってあげましょう。



みんなで よもう! 日本の昔話

ねずみの すもう

文／杉山徑一
絵／水野二郎

山で相撲をとる2匹のねずみを見たおじいさん。家へ帰ると、ねずみのためにお餅をついてあげることに。ほほえましい展開のお話。

読む
ときに

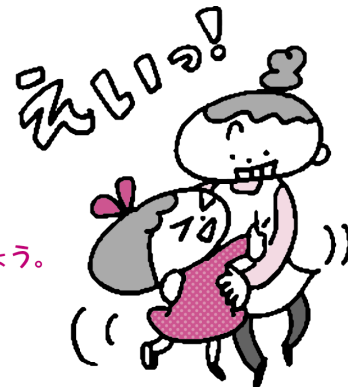
場面に応じた読み方を心がけましょう。

「でんかしょ でんかしょ」という相撲のフレーズが印象的です。場面に応じて強く読んだり優しく読んだり、メリハリをつけましょう。また、おじいさんとおばあさんの優しさがうれしいです。明るい気持ちで読んであげましょう。

読んだ
あとに

登場人物の気持ちについて話し合ってみましょう。

2匹のねずみやおじいさんとおばあさんの気持ちについて、話し合ってみましょう。また、保育者や友達同士で、おすもうをして遊んでも楽しいでしょう。





チャイルドブックを活用するときの指導計画文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

月のねらい

- ・保育絵本を活用し、小学校入学への期待を高める。
- ・保育絵本を読み、時計など身の回りの数字に関心を高める。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
小学校特集 健人環言表 ①②③⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校がどんなところかを見ていくことで、就学に向けて興味や関心を育てる。 ● 小学校と園でどこが同じか、どこが違うかを考えて発表する。また、小学校に入学したらなにをしてみたいか、その理由とともに申し合って、入学を楽しみにする。
数・シール 健人環言 ①②③④⑤ ⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 時計の針が示す時刻について知り、時刻と生活の関わりに気づく。また、時計カードを作って遊ぶことで、時計への関心を高める。 ● 保育者ではなく、子どもたちが時間ごとに考えた園の1日の予定を実行してみて、自分たちで立てた予定をみんなで守る達成感を味わう。
身の回りのなぜなぜ 環言 ②⑤⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 写真にある数字がなにを表しているのかを考え、身の回りにある数字への興味を深める。 ● 数字の表示がなかったらどのようなことが起こるか考え、数字の必要性を感じる。
お話言葉遊び 人環言表 ③⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を通して、同じ音でも意味の異なる言葉 (同音異義語) があることに気づき、言葉への興味を深める。 ● 他にはどのような同音異義語があるか考えて出し合う。同音異義語をさまざまなアクセントで発音してみて、アクセントの重要性に気づく。
小学校へつながる生活 健人環言表 ①②④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 話を聞いていないと、どのような困ったことが起こるのかを考え、話を聞くことの大切さに気づく。 ● 話が聞けたことによる喜びを経験するだけでなく、子どもたちによる発表などで逆に話を聞いてもらったことによる喜びも感じられるような機会を増やしていく。

5領域

健康 人間関係
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

月のねらい

- ・保育絵本を活用し、仕事や働く人について考える。
- ・保育絵本を読み、食べ物への感謝の気持ちを育む。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 人環表 ②③⑤⑥⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅で働く人の仕事を通して、電車が多くの人の仕事によって運行していることを知る。 ● 駅で働く人のなかで自分がやってみたい職種に興味を抱き、制服や道具を廃材などで製作し、なりきり遊びを楽しむ。
シール 人環言表 ③⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● シールを貼りながら未来の世界を想像することで、期待を膨らませる。 ● 乗ってみたい未来の乗り物を想像し、その特徴を伝え合う。
食育 健環言 ①②⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な食材に魚が使われていると知ることを通して、食べ物や料理がなにからできているか、素材に興味をもつ。 ● 園や家庭での食事がどのような食材でできているか想像してから調べることで、味や形状から食材をイメージする力を育む。
生活 健人環言表 ①②③⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 友達を応援したり励ましたりする喜びを感じる。 ● 励ましたり励まされたりする経験を保育のなかで自然とできる環境を整える。
お話 健人環言表 ①③⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族や周囲の人の温かい思いを感じたり、心の支えとなるものをイメージしたりすることによって、辛い状況でも強い気持ちをもてることを知る。 ● 家族や友達とつながっていると感じた経験を言葉で表現し合い、他者とのつながりの大切さを感じる。

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

月のねらい

- ・保育絵本を読み、働く人や乗り物に感謝の気持ちをもつ。
- ・保育絵本を読み、友達とのコミュニケーションについて考える。



月のねらい

- ・保育絵本を活用し、感染症対策について意識を高める。
- ・保育絵本を読み、秋の自然に興味を深める。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
のりもの 環言表 ②⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 工車の車の特徴を知り、働く乗り物に興味・関心をもつ。 ● それぞれの働く車の特徴がどのように役立っているかを考え、廃材などで製作する楽しさを満喫する。
シール 人環言表 ②③⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 一つひとつの乗り物のシールについて、どんな仕事をするのか考えながら、町に貼ることを楽しむ。 ● 自分が見かけた働く車を友達と伝え合い、見たときの気持ちを共有する。
食育 健人環言表 ①③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● そばやうどんなど、麺にいろいろな違いがあると知ること、食についての興味を深める。 ● 食べたことのある麺料理についてどこが好きか出し合う。
お話 健人環言表 ①②③④⑤ ⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を読んで、家族や働く人への感謝の気持ちをもつ。 ● 物語のなかから自分が優しさを感じたところをみんなで共有し合う。
生活 健人環言表 ①②③④⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 「入れて」「いいよ」のやりとりを通して友達と遊ぶことの楽しさやうれしさを感じる。 ● 「入れて」に対して保育者が強制的に「いいよ」につなげないように気をつけ、「だめ」になった際にも互いの子どもの気持ちをくみ取る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌 健人環言表 ①⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 登場する動物の、マスクの形に注目しながら歌を楽しむ。 ● 自分用のマスクをデザインし、絵などで表現して、壁面に飾って発表し合う。
生活 健人環言表 ①②④⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● コップちゃんとうがいをするびよんこちゃんたちを見て、うがいに興味をもち、やってみたいという意欲を高める。 ● うがいをするねらいを知り、正しくできているか確かめ合う。
環境 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 落ち葉を使った見立て遊びを見て楽しみ、秋を感じる。 ● 園外保育などで見つけた落ち葉のなかで、お気に入りを見せ合うことで、さまざまな落ち葉があることに気づく。
シール 人環言表 ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● きこのトランポリンやぶらんこなどで、どのように遊ぶかを想像し、体の小さなねずみになりきって、どこで遊ぶかを考えながらシールを貼る。 ● このページをきっかけに、クラスでこの製作をし、きこの広場に見立てて遊び、友達や保育者、好きな人とイメージを膨らませて楽しむ。
お話 人環言表 ②③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● どんぐりたちが落ち、テーブルやグラスに当たって出る音のオノマトペを味わう。 ● どんぐり拾いをし、さまざまどんぐりを見つけ、友達とくらべ合ったり見立て遊びをしたりして楽しむ。

5領域

健健康 人間関係
環環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

